

# 和光の緑と湧き水だより Verda120号

NPO法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2012. 9. 15 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知り親しみ守ろう <http://wako-wakimizu.org/>

会の活動スケジュール表(予定の所は変更もあります。問合せ下さい) (048-462-9912 高橋)

	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森(地域の会と協力して)	和光樹林公園
10月	新倉ふれあいの森協働事業報告会 2日 市民活動見本市 21日 柿田川湧水研修会 29日	2日 報告会 20日 川祭り 23日 保全予定	4日湧水調査 14日植生調査予定 18日大坂ふれあいの森保全	9月29日モニタリング中間報告会 7日秋の昆虫さがし・森あそび
11月	市民祭り 11月18日	17日 保全祭り用竹準備	1日湧水調査 15日大坂ふれあいの森保全	植樹準備

## 1 自然環境の復元・・・小さな生き物達ががんばれ！！皆で大切に見守っていて下さいね。

● 都市部の自然は人の手が加わった環境の維持と、調査などを生かした復元が大切になってきています。調査の知見と経験は和光の自然環境保全に役立っています。

大坂ふれあいの森での試み。カワモズク生育は石やコンクリートに付着する性質があります。小さな水路いっばいにカワモズクや水生生物が生育する自然環境が復元されました。



左：原口氏と（絶滅危惧調査団）勝緒さん（水路の前で）

右：チャイロカワモズク増殖（9月13日撮影・房が成長中）

**白子大坂ふれあいの森の会と力を合わせて保全しています。**



## 2. 埼玉県高校教師研修会：白子湧水群で武蔵野台地末端部の地層研修



●約30名の高校社会科の先生方がバスで白子にお出でになり研修会を開催。白子湧水群の自然・斜面林と湧水、白子の歴史について、湧き水の会で案内しました。2時間弱、大変有意義な研修会となったとの感想を戴きました。



## 3. 家族一緒に観察会「森であそぼう」9月8日（土）・新倉ふれあいの森

●下新倉児童センター主催観察会。新倉ふれあいの森の周辺の越戸川の湧水流入口の生態系保護ゾーンを訪ね、ふれあいの森の雑木林を見たり、竹林の竹きり見学と体験、森で竹細工づくりを楽しみました。遊具がなくても自然の中で沢山遊べるね。



## 4. 白子川水辺再生地・草丈2メートルの草刈り

●平成23年秋にオープンし、川に降りられるようになりました。自然の状態では草丈が2メートル以上も、ほとんど外来種。環境の悪化が懸念されて草刈りを行うことになりました。